

九大病院だより

九大病院だよりは患者さん向けの広報誌です。ご自由にお持ち帰り下さい。

新病院特集 ▶ 今回は新病院をご案内します

新病院完成予想図



病院長挨拶

水田 祥代

このたび、九州大学病院の新病院第Ⅱ期棟（北棟）が開院を迎えます。

北棟にはこれまで別の建物となっていた歯科医療センターが移転し、医科部門と歯科部門が同じ建物で診療することによって、患者さん本位で、かつ全人的な医療を提供することができます。また、内科系の臓器別診療科の他に、複数の診療科が参画し集学的治療を集中的に行うブレインセンター、ハートセンター、小児医療センターの3つのセンターも開設されます。これらのセンターはCCC (Critical Care Center) 構想の下に関連各科・部門を一箇所に集約し、各診療科の枠を越えてより集中的でかつ集学的な診療を行うと共に、「患者さんを動かさない病院」という九州大学病院としての目標の達成を目指しています。

九州大学病院は、「患者さんやそのご家族に満足され、医療人も満足する医療が提供できる病院」を理念とし、幅広い社会貢献と、次世代の医療を担う人材の育成を目指し、診療、教育、研究、管理運営に全力を尽くしております。

皆さま方の温かいご支援を何卒よろしくお願い申し上げます。

基本理念

患者さんに満足され、医療人も満足する医療の提供ができる病院を目指します。

基本理念に基づく実行目標として、

- ①地域医療との連携及び地域医療への貢献の推進
- ②プライマリ・ケア診療の充実
- ③全人的医療が可能な医療人の養成
- ④専門医療の高度化を目指した医学研究の推進
- ⑤国際化の推進

を掲げています。

21世紀型の新病院がスタート

九州大学病院の北棟(第1期工事)が完成、4月から診療を始めます。一足先に完成している南棟(第2期工事)とあわせて、病棟数は全国国立立大平均には抜群患者や研修のための研修棟のヘリポートが整備され、西日本新築から重症患者の搬送が可能な体制を構築します。

施設の特徴としては、小児科と小児外科が統合された小児医療センター(6階)、高度、先進的な脳神経外科を主とするプレインセンター(2階)、脳神経外科の診療を基幹的、効率的に行うハートセンター(3階)があります。プレイン、ハートの二つのセンターは重症患者に対し、迅速に対応できるよう手術室を配置し、集中的、集学的な高度医療を推進する脳神経の診療センターとも言えます。さらに4、5階に外来部門、7階に脳神経部門をもつ内科部門があります。同部門は3月22日に一旦早く診療を始め、全身麻酔科など内科と共同で産科医療を効率的に展開します。

このほか、病院づくりに留意された所は、患者さんの心を癒すライコートコートや園田(3階)で、病院外観は明るく温もりのあるピンク系を基調にするなどの配慮がなされています。



九州大学五期正学舎研究の先進医療設備に併せて、プレインセンター(第1期工事)で建設された小児医療センター、入居中の子供とそのご家族のニーズを考慮し、入居生活に優しく配慮されています。



小児医療センターにある憩いの広場(子どもつみんど)は、いろいろな遊び道具が入居中の子ども達も楽しませています。

●小児医療センター●



小児科、小児外科、小児歯科、矯正歯科の外来受付です。母の抱っこなどの優しいお母さんが安心して受診できるような配慮がなされています。



診療室入口です。DとDとついでに診察室の音が聞こえています。

●小児外来●



心臓の手術も最先端の設備です。ハートセンターは、脳神経外科と連携して、新しい心臓の手術が展開されています。

●ハートセンター●



さらに診療ブースが導入された診療部門の様子です。東病棟内のある診療科別の案内です。既知部門との連携により患者さん本人が導入的な診療の提供が実現されています。

●小児科部門●



小児医療センターは、小児科、小児外科、小児歯科、矯正歯科の外来受付です。母の抱っこなどの優しいお母さんが安心して受診できるような配慮がなされています。

●小児医療センター●

●小児科部門●

九州大学病院略史

慶応3年	福岡藩の藩校として西洋医学の医育機関「養生館」を現在の福岡市中央区天神2丁目に設置
明治10年6月	診療所を「福岡病院」と改称すると同時に博多中之島元製錬所跡に移転
明治12年3月	福岡病院は県に移管され、県立福岡医学校附属病院と改称
明治21年4月	県立福岡医学校の廃止により同附属病院は県立福岡病院と改称
明治36年3月	京都帝国大学福岡医科大学が設置され、県立福岡病院は京都帝国大学福岡医科大学附属医院となる。
明治44年4月	勅令第45号により九州帝国大学医科大学附属医院と改称
大正8年4月	帝国大学令の改正（勅令第12号）により九州帝国大学医学部附属医院と改称
昭和22年10月	九州大学医学部附属医院と改称
昭和24年5月	法律第150号により九州大学医学部附属病院と改称
昭和42年6月	歯科口腔外科が歯学部として医学部から独立 歯学部附属病院設置
平成13年10月	南棟（53,500平方m）が竣工
平成15年10月	医学部附属病院、歯学部附属病院、生体防御医学研究所附属病院を統合 呼称を九州大学病院とし、別府地区に別府先進医療センターを設置
平成16年4月	国立学校設置法が廃止され、国立大学法人法に基づき国立大学法人九州大学を設置
平成17年10月	北棟（60,370平方m）が竣工

外来診療日一覧

お尋ねは、下記の診療科等に直接お電話願います。（市外局番は「092」です）午前中は電話が大変込み合います。また、新病院開院でご迷惑をおかけする場合があります。予めご了承下さい。

科名(初診受付)	初診日	再診日	科名(初診受付)	初診日	再診日	診療施設等	電話番号
1 総合診療部 (642-5300)	月～金	月～金	1 第二外科 (642-5479)	月・水・金	月・水・金	救急部受付	642-5873
1 内科(初診) (642-5300)	月～金	月～金	1 整形外科 (642-5504)	月・水・金	金	時間外受付	642-5163
2 内科(再来) (642-5302)			2 脳神経外科 (642-5533)	月・水・ 金	月・水・ 金	総合外来受付	642-5138
1 臨床遺伝診療部 (642-5421)	月～ 金	金	2 心臓外科 (642-5565)	月・水・ 木	水・ 木	入院受付	642-5149
1 先端分子細胞治療科 (642-5996)	月～金	月～金	北棟5 小児外科 (642-5578)	月・水・金	月・水・金	公費申請窓口	642-5153
2 心療内科 (642-5335)	月・木	火 水 金	2 皮膚科 (642-5596)	月・水・金	火 木	救急搬送センター	642-5165
2 神経内科 (642-5349)	火 木 金	月・ 水	2 泌尿器科 (642-5615)	月～金	月・水・金	支払い窓口	642-5169
2 循環器内科 (642-5371)	月～木	月・ 水	2 精神科神経科 (642-5640)	月～金	月～ 金	リハビリ受付	642-5862
2 呼吸器科 (642-5388)	月・水・金	月・火 水・金	1 眼科 (642-5660)	月・水・金	月～ 金	医療相談	642-5914
2 産科婦人科 (642-5409)	火・木	月～金	2 耳鼻咽喉科 (642-5681)	月・水・金	月～ 金	在宅療養指導室	642-5185
2 産産母子センター (642-5900)			1 放射線科 (642-5705)	月・水・金	月～金		
北棟5 小児科 (642-5430)	月～金	月～金	2 新幹科産生科 (642-5719)	月・水・金	月・水・金		
1 先端工学診療部 (642-5993)	月～金	月～金	北棟4・5 歯科部門 (電話は各診療科へ)	月～金	月～金		
1 第一外科 (642-5453)	火・木・金	火・木・金					

※ただし、歯科麻酔科の初診日は月・水・金のみ。
※○印の曜日は予約が必要です。

- 休診日
土曜日、日曜日、祝日、
年末年始（12/29～1/3）
- 受付時間（窓口）
8：30～11：00
自動再来受付機
8：15～11：00
- 外来玄関開閉時間
7：00～18：00

歯科部門

- 受付時間
初診
(窓口)8：30～11：00
再診
8：30～15：00
(矯正歯科は、
8：30～16：00)

- 注
- 予約がある場合はこの限りではありません。
 - 再来の方でも、1年以上受診されていない場合には、初診の曜日・時間となる場合がありますので、あらかじめ受診科「外来」にお確かめ願います。

病院にお越しの際は保険証をお忘れなく！

※保険証の提示がない場合には、保険の取扱いができません。

(代表) 092-641-1151

〒812-8582
福岡市東区馬出3丁目1番1号

携帯電話からも九大病院ホームページの診療案内・診療日案内・交通案内が閲覧できます。

アドレスは<http://www.hosp.kyushu-u.ac.jp>です。

ご意見・ご感想を電子メール (ibskoho@jimu.kyushu-u.ac.jp)
または外来棟玄関の「ご意見箱」にどしどしお寄せください。お待ちしております！